

協賛セミナー3

日時

2024年9月7日(土) 12:30~13:20

会場

第3会場 朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)

3F 中会議室302

〒950-0078 新潟市中央区万代島6-1

呼吸筋疲労に対する 換気補助の役割と 呼吸理学療法への応用

座長

高橋 祐介 先生

社会医療法人 新潟勤労者医療協会
下越病院 リハビリテーション科

演者

石光 雄太 先生

独立行政法人国立病院機構
関門医療センター リハビリテーション科
独立行政法人国立病院機構
山口宇部医療センター 臨床研究部院外研究員

本セミナーは整理券制(シール配布)となります

詳細は学会ホームページをご確認ください。

- 当日、総合受付にて配布いたします。先着順、なくなり次第終了
- セミナー開始の5分後に無効になります
- お弁当数に限りがございます。
あらかじめご了承ください。

<https://www.niicon.jp/jsrpt2024/>



協賛セミナー3

呼吸筋疲労に対する
換気補助の役割と呼吸理学療法への応用

石光 雄太

独立行政法人国立病院機構 関門医療センター リハビリテーション科
独立行政法人国立病院機構 山口宇部医療センター 臨床研究部院外研究員

呼吸筋疲労の原因は多岐に渡り、(1)加齢に伴う筋肉量の減少(サルコペニア)、(2)慢性呼吸器疾患や循環器疾患、神経筋疾患等の罹患に伴う影響、(3)不適切な呼吸管理に伴う自発呼吸誘発性肺傷害(patient self-inflicted lung injury:P-SILI)の影響、(4)長期臥床に伴う廃用性または過度な離床に伴うOver Workによる筋力低下、(5)薬剤や栄養面での予備力低下など様々な要因が挙げられる。

本セッションでは呼吸筋疲労に至る原因を整理しつつ、P-SILI予防や離床の促進剤として非侵襲的呼吸管理(non invasive respiratory support:NIRS)を有効活用した状態での包括的呼吸リハビリテーションについてを急性期から近年注目度が高まっている在宅領域での最新知見・実臨床を踏まえた経験を報告する。

尚、本セミナーではより実臨床への還元率を高くするため、簡単な患者体験および臨床評価の方法をその場で取り行う予定とし、参加者皆様の臨床の一助になることを切に願う。